

高性能歯科用CT導入

AQUA石井歯科、早期発見に威力

AQUA石井歯科宇部歯周再生・インプラントクリニック（石井肖得院長、宇部市松山町四一八一二〇）は、このほど、歯周病治療やインプラントに有効な高性能の歯科用CTを導入した。写真。

石井院長は日本臨床歯周病学会の理事で、県内のCTコンピュータガイドシステムの講師を務めている。同院ではペリオ（歯周病）・インプラントセンターを併設し、「長持ち

する治療」をコンセプトに、トータル的な視点から口腔（こうくう）全体を診査・診断。患者が安心できる最適な治療を心掛けている。今回新たに導入した機器はモリタ製造所の3DXコーンビームCTで、八十兆の高解像

度・高画質の三次元立体的断面画像が得られるのが特徴。従来のCTと比べて画像精度が上がったことで、歯周病による歯槽骨の欠損、歯の周辺にたまったうみなど、硬組織から軟組織まで精密に確認できるといふ。より安全なインプラント治療につながるのはもちろん、歯周病などの病巣の早期発見・早期治療が可能になった。



撮影範囲は 6×6 センチからの 8×8 センチに拡大され、あごや歯の状態など口腔全体を見ることができるといふ。撮影時間も十一・二十秒程度で、低水準の被ばく線量に抑えてある。また、外部の歯科医院からの撮影依頼も受け付けている。診療時間は午前九時半―午後零時半と三時―七時半（土曜午後二時半―四時半）。木・日曜、祝日は休診。問い合わせは同院（電話37-1717）へ。